

会 議 録

1 会議名

令和3年度第4回八千浦区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

【協議事項】

- ・令和3年度地域活動支援事業（3次募集）について（公開）
 - ①提案者による提案説明、質疑応答
 - ②委員協議・採決
- ・「地域協議会に関する意識調査」結果を受けた取組について（公開）

3 開催日時

令和3年11月8日（月）午後6時30分から午後7時27分

4 開催場所

八千浦交流館はまぐみ 多目的室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委員： 仲田紀夫（会長）、大島 進（副会長）、伊倉幹夫、笠原 武、
笠原幸博、坂詰喜範、羽深栄一、平野和夫、柳澤 篤、渡辺孝三郎、
渡邊修一（欠席者1名）
- ・事務局： 北部まちづくりセンター：中村センター長、小川係長、千田主任

8 発言の内容

【中村センター長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【仲田会長】

- ・挨拶

- ・会議録の確認：渡辺孝三郎委員、渡邊修一委員に依頼

議題【協議事項】令和3年度地域活動支援事業（3次募集）について、提案状況及び本日の審査の進め方について事務局へ説明を求める。

【千田主任】

- ・当日配布資料No.1「令和3年度 八千浦区 地域活動支援事業（3次募集）提案書受付一覧」に基づき説明
- ・本日の進め方について説明

【仲田会長】

では、これより提案団体から説明を受ける。

最初に「No.1 八千浦地区健康増進生きがづくり事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.1 八千浦地区健康増進生きがづくり事業提案者】

- ・補足説明なし

【仲田会長】

提案者に対し、質問等を求めるがなし。

— 提案者退室 —

次に、「No.3 西ヶ窪浜公園の環境整備事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.3 西ヶ窪浜公園の環境整備事業提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【仲田会長】

提案者の説明に対し、質問等を求める。

【渡邊修一委員】

今の場所にあるブランコを撤去し、同じ場所で更新するのか。

【提案No.3 西ヶ窪浜公園の環境整備事業提案者】

そうである。

【渡辺孝三郎委員】

ブランコは点検簿を作って管理されているのか。

【提案No.3 西ヶ窪浜公園の環境整備事業提案者】

点検簿はあると聞いている。今までも点検した際にメンテナンスを行ってきた。

【仲田会長】

他に質疑を求めるがないため、終了とする。

— 提案者退室 —

次に、「No.2 親子で楽しく運動機能をアップする事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.2 親子で楽しく運動機能をアップする事業提案者】

・提案書に基づき補足説明

【仲田会長】

八千浦区でスラックラインはどのくらい普及しているのか。

【提案No.2 親子で楽しく運動機能をアップする事業提案者】

詳しい事はわからないが、大潟区にジムリーナができてから市で教室も開かれている。毎回定員に達していると聞いている。八千浦区から参加している人もいる。普及率は数字ではわからないが、近年人気上昇しており、認知度も少しずつ上がっている。

【仲田会長】

他に質疑を求めるがないため、終了とする。

— 提案者退室 —

以上で、提案者によるヒアリングを終了とする。

それでは、これから委員協議に入る。

提案額が配分額以内なので1件ずつ協議し、採決をしていきたいと思う。

最初に「No.1 八千浦地区健康増進生きがづくり事業」について質疑を求めるがない。

採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では採択とする。

次に「No.2 親子で楽しく運動機能をアップする事業」について質疑を求める。

参考資料にスラックライン検定が入っていた。初級・中級・上級で、それぞれ1級から10級までランクがあるようだが、提案者の説明の中で、大きく普及しているようではないとのことなので、一定の期間が経過したら検定をやってはどうか。

【坂詰委員】

実施予定が11月17日から3月25日の間で10日間と期間が短いので、検定を目指す目的であれば、週1、2回と教室を開き、長期的に検定を目指すような指導をして

いったほうが良いのではないか。

【仲田会長】

検定を定期的にやれば、それぞれ親子で楽しめるし子ども達は励みになるのではないか。

【伊倉委員】

八千浦地区明るい町づくり協議会の健康増進部でも、スポーツデーとして体験する予定になっているので、検定関係も一緒に考えていきたいと思ったが、11月から3月迄では厳しいのではないか。

【仲田会長】

事業は次年度も継続していく予定になっているので、提案者に対して、一定期間経過後に検定をするような取組をしてほしいと付言していくことでよいか。

【坂詰委員】

事業名が親子となっているので、親子でないと参加できない感じがする。仲間を増やしてクラブを立ち上げるという最終目的があるのであれば、最初から、いろいろな方が参加できるような体制で実施してほしい。

【仲田会長】

それでは、幅広く参加者を募り、状況を見ながら検定会を行うなど意欲のある取組をしてほしいという意見を付けて、採択することとして良いか。

採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では、意見を付して採択とする。

次に、「No.3 西ヶ窪浜公園の環境整備事業」について質疑を求めるがなし。

採択に賛成の委員の挙手を求める。

(全員挙手)

では採択とする。

それでは、地域活動支援事業の採択審査を終了する。

次に**【協議事項】**「地域協議会に関する意見調査」の結果を受けた取組について、事務局へ説明を求める。

【千田主任】

前回の会議で報告をさせていただいたとおり、前期の委員を対象に実施した意識調査

でいただいたご意見を基に市のほうで整理した。今後の地域協議会の運営や活動に必要なと思われる改善・取組項目のうち、「各地域協議会において検討をお願いしたいこと」について、ご意見をいただきたい。本日配布した当日配布資料No.2-2の「八千浦区としての取組」に会長と相談し、案を記載させていただいた。「八千浦区の現状」と「市が例示した取組案」を踏まえ、記載案への意見や追加など検討をお願いしたい。

・当日配布資料No.2-2「『地域協議会に関する意識調査』結果を受けた取組について（各地域協議会において取組を検討する項目）」に基づき説明

【仲田会長】

最初に意見交換について意見を求める。八千浦区は、明るい町づくり協議会で積極的な活動を行っており、ある程度、地域の活動状況等がそれぞれわかるので、それらを踏まえて意見交換等を定例的に開催し、話題に応じて町内会や活動団体を対象に行うということにしたいと思うが、それで良いか。

（異議なし）

次に、会議の運営について意見を求める。特に視察や自主的審議事項等について、具体的な意見をいただきたい。当協議会では、海岸のごみの問題等について話題に挙がるが具体的な解決策がない。最近、道路際にゴミが散乱している状況も見受けられる。特に今年はコロナ禍で例年に比べ賑わいはなかったが、海釣りに来ている人も多かったのので、これを踏まえて何か具体的に意見があれば意見をいただきたい。過去に海岸線を持っている町内会との意見交換を1回やったことがあるが、柿崎区、大潟区、八千浦区、直江津区、谷浜・桑取区の各地域協議会の取組や課題について意見交換するのも一つの取組かと思う。

【伊倉委員】

遊光寺浜では町内として年に2回、八千浦交流館はまぐみから夷浜までゴミ拾いを毎年行っている。昔のようにトラックで運ぶ程に比べれば、今のところごみは少なくなっていると思う。

【仲田会長】

伊倉委員の話は、町内会で活動しているところもあるが、それぞれの悩みや課題を持っているところもあると思うので、意見交換をしてはどうかということだと思う。

【坂詰委員】

視察として、現地に集合して委員の皆さんと健康ウォークを兼ねて、海岸線をゆっくり

り話しながら歩くと、普段、見えなかったものが見えてくるのではないか。海岸線だけではなく、通学路を歩いてみるのも良いかもしれない。

【仲田会長】

今ほど出された意見を少し整理して、事務局と検討して八千浦区としての取組案を作り、皆さんに検討いただきたいと思う。

次に、情報発信について意見を求める。数年前から八千浦地区明るい町づくり協議会のホームページが立ち上がっている。明るいまちづくり協議会が主体になって、学校と連携して更新しているが、これらを活用するのも一つの手かと思う。アクセス数については承知していないが、地域活動支援事業の文化展や海まつりについてはそれぞれ載っているし、中学校のワークショップも載っているので、この協議会の取組も、ホームページに載せるような取組も良いのではないかと思う。

【羽深委員】

地域協議会を知らない人がたくさんいると思う。地域協議会だよりで見てもらっていると思うが、全く興味のない人は中身を見ないと思う。ホームページもそうだが、自分で見に行かなければ見られないので、関心のない人や知らない人への働き掛けが必要ではないか。そういう人たちでも、見たら結構面白い、こういうことを相談できると、わかる人もいると思う。いろいろな団体の会合や町内会関係の団体だけではなくて、例えば、幼年野球やスポーツ団体などに周知を行えば、興味を持ってもらえるのではないか。

【仲田会長】

確かに、いろいろなところで周知を行うことは大切である。特に若い人たちに対しての働き掛けが必要だと捉えた。

【坂詰委員】

今の時代はSNSだと感じる。例えば、この会議録も市のホームページに掲載される。それよりもフェイスブックなどで、「今日の八千浦区の取組」として写真や議事録を載せて発信したほうが、いろいろなところにヒットして、若い人たちが八千浦区でこういうことをやっていると認識するのではないか。誰かと繋がっていれば、勝手に情報が入ってくるので、例えば、やちほ文化展も明るい町づくり協議会で発信すれば、若い人に見てもらえるのではないか。SNSを活用するのが今の時代に合っているのではないかと思う。

【仲田会長】

地域活動支援事業の実施状況等もSNSで発信するのは非常に効果的かもしれない。マスコミを使うこともいろいろあると思う。貴重なご意見としてお伺いした。

【大島副会長】

私もやちほ文化展に行けなかったが、家族がスマートフォンで撮った写真を見て様子がわかった。ぜひ、皆さんの意見を参考にして、発展させていけたらと思う。

【仲田会長】

活動状況を発信するのは非常に良いことだと思う。

【平野委員】

地域協議会委員として、周りを見ると高年齢の方が多く感じる。若い人たちを積極的に委員として、出ていただくようなことも検討する必要があるのではないかと思う。

【仲田会長】

重要なご意見で、どの地域協議会も一番苦労しているところである。有意義な意見も出されているので、今ほど出された意見をまとめて、取り組んでいきたいと思っている。

次に、「その他」について事務局へ説明を求める。

【千田主任】

今ほどいただいた意見を資料にまとめて、次回に最終形として配布したい。

次回の協議会は、急ぎの案件があれば12月15日（水）、なければ、1月17日（月）に開催する予定である。日にちが決まり次第連絡させていただく。

地域活動支援事業の採択事業うち、やちほ文化展はまぐみ市事業については、はまぐみ市の部分が中止になり、やちほ文化展については予定どおり開催された。次に、バスケットボールを通じての地域活性及び青少年の健全育成事業は、佐渡遠征を予定していたが、10月に市内合宿に変更したのでご報告させていただく。

【仲田会長】

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL : 025-531-1337

E-mail : hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。